広報 2016 5月
No.1054 第1金曜日号

ひらつか

新館完成

市民病院（南原1-19-1）の新館は、5月6日（金）から外来診療を始めます。
全体完成に向けて今後、本館の改修や仮設救急棟の解体などを進めていきます。

目次

1～3面…特集 平塚の医療拠点…市民病院の新館の概要や今後の整備スケジュールなどを紹介します。
4～7面…募集・健康と福祉・お知らせ・スポーツ
8面…ヒラツカルチャー「博物館モノ語り」
ひらつか議会だより

平塚市の人口と世帯数
＜平成28年4月1日現在（　）内は前月比＞
人　口 256,117人…（－53）
世帯数 107,689世帯…（＋342）

●発行　平塚市　●編集　秘書広報課
●法人番号　3000020142034
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
☎0463-23-1111　FAX 0463-23-9467

広報ひらつかが届かない場合は、ミッド 0120-350311（月～金曜日、午前9時30分～午後5時）にご連絡ください。

平塚の医療拠点

新館は鉄筋コンクリート造りで、地上6階、地下1階建ての免震構造です。本館との渡り廊下を含む延べ床面積は、1万8,527.47平方㍍。167床のベッドを備え、本館と合わせた病院全体では416床です。全体完成までの総事業費は約107億1,800万円となります。

問　改築推進室☎32-0015

各階の紹介

地下1階～地上2階が外来、3～5階が病棟です。

屋上 ヘリコプター離着陸場

6階 電気室、機械室

5階 陣痛室・分娩室、新生児集中治療室（NICU・3床）・継続保育室（GCU・8床）、産科病棟（20床）、小児科病棟（20床）

4階 リハビリテーション室、外来化学療法室、人工透析室、一般病棟（43床）

3階 集中治療室・冠疾患集中治療室（ICU・CCU・10床）、救急病棟（20床）、一般病棟（43床）

2階 外来（内科・呼吸器内科・消化器内科・総合診療科・外科・呼吸器外科・消化器外科・血管外科・救急外科・耳鼻咽喉科・泌尿器科）、手術室、採血・採尿室、中央処置室、コンビニエンスストア

1階 外来（皮膚科・形成外科・脳神経外科・神経内科・整形外科・小児科・精神科）、総合案内、中央待合（医事課、会計）、救急センター、防災センター

地下1階 外来（心臓血管外科・循環器内科・乳腺外科・産婦人科・眼科）、生理検査室、中央材料室、放射線診断科、放射線治療科、レストラン

太陽光が降り注ぐ吹き抜け「センターアトリウム」は新館の中心で、1階には会計窓口などがあります

複数の診療科がまとまったブロック受付

治療に適した環境

「新館内は吹き抜けの『センターアトリウム』を中心に、分かりやすい配置を心掛けました」と市民病院改築推進室の二之宮秀勇室長（右写真）は説明します。センターアトリウム周辺にはエスカレーターとエレベーターを設け、スムーズに移動ができるようになっています。

外来は地下1階～地上2階の3フロアにわたります。外来部門では、一つの窓口で複数の診療科を受け付けるブロック受付制を採用しました。診察室の配置などを共通化し、将来的に診療科目が変化し、将来的に診療科目が変わった場合でも柔軟に対応できます。また病室の大部屋は、これまでの6人部屋から4人部屋を基本とし、個室のようなレイアウトとしました。廊下側のベッド近くにも窓があり、採光や眺望などの快適さを確保しています。

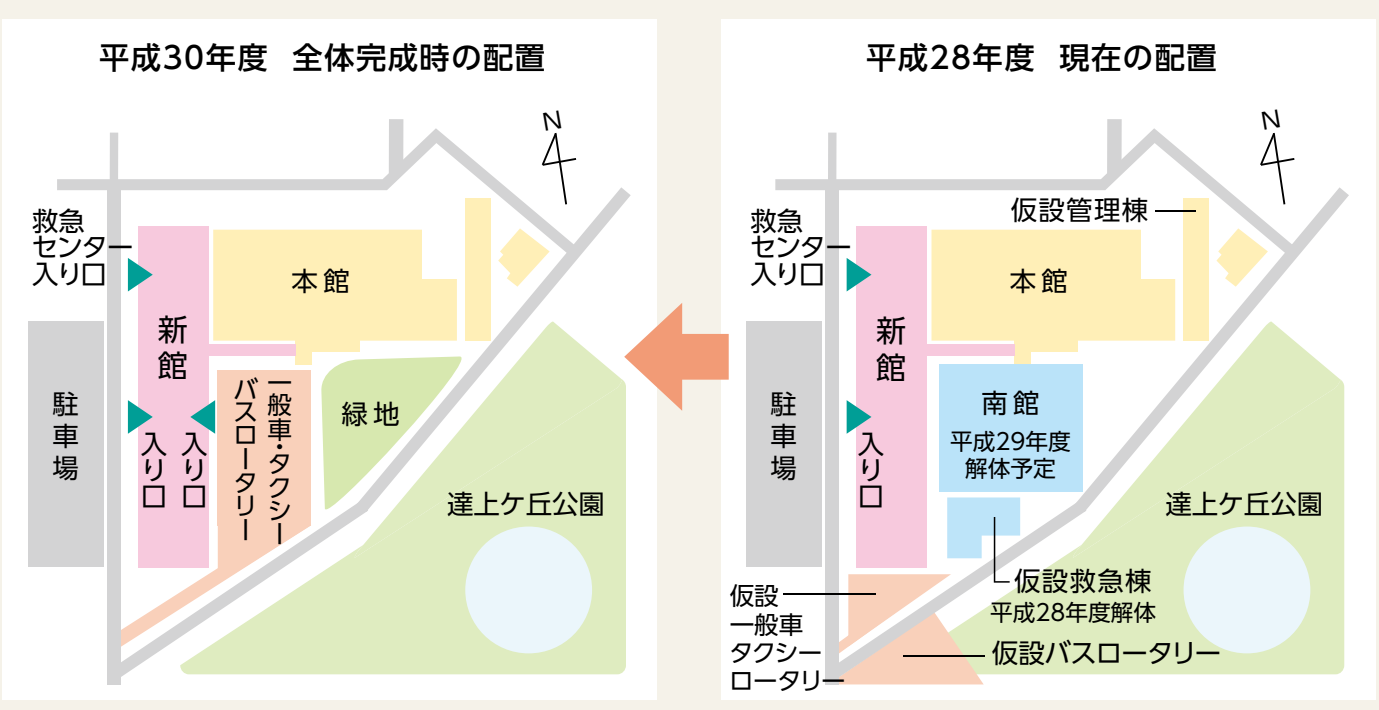
外観のデザインでは、壁面に凹凸を付けるなど、デザインを分割化し、ボリューム感を抑えています。また今後、敷地周辺の道路沿いに木を植え、歩道を整備することで、快適な歩行者空間をつくります。隣にある達上ケ丘公園と連続するように外構を整備していきます。

病室では、廊下側のベッド近くにも窓があります

災害に備えた機能

「新館の免震構造は、阪神・淡路大震災や東日本大震災クラスの地震、今後発生が予想されている大地震にも対応しています」と二之宮室長は力を込めます。免震構造は、大地震が起きても内部破損をできるだけ防ぎ、医療が継続できます。

災害などで、ライフラインが途絶えた場合でも、6階の自家発電装置を使い、必要な



全体完成は30年度

平成28～29年度

新館完成（5月6日から外来診療を開始します）。

仮設救急棟の解体と本館の改修工事（内視鏡室の強化や、新館に新設し不要となった手術室などを改修します）。

南館の解体と仮設管理棟の耐震補強工事。

平成30年度

外構（バスロータリーや緑地）を整備し、新病院が完成します。

平塚市役所 〒254−8686 平塚市浅間町9−1 ☎0463−23−1111 FAX0463−23−9467

市民の期待に応える病院に

病院長 金井歳雄

多くの困難を乗り越えて、新館がようやく完成し、安心しています。設計から6年、工事では旧棟の解体から4年ほどかかりました。工事中には、地中障害物や土壌汚染のほか、免震構造の新館と耐震構造の本館をつなぐ技術的な問題など、多くの課題を解決してきました。

今後、本館の改修工事や南館の解体を進めていきます。2年後の全体完成までは引き続き、ご不便をおかけしますが、ご理解をお願いします。

地震や津波のリスクに対応するために新館が完成し、安心・安全な病院になりました。新館では、さらに高機能な医療が展開できるようになります。職員も一丸となって、医療サービスの向上に取り組んでいきます。

市民のみなさんに期待していただき、信頼される市民病院をつくり上げていきたいと思います。

ひと足早く新館を公開

新館の内覧会を3月19日・20日に開きました。2日間で医療関係者ら503人が訪れたうち、20日午後に開いた市民向けの内覧会には、337人が参加しました。

▲平成2年から設置している工藤甲人の壁画「瑠璃光」は新館の2階に移設し、展示しています

▶手術室では、麻酔科医から説明があり、「めったに来ない場所だから、この機会にしっかり見ておかないとね」と談笑しながら見学する参加者の姿もありました

救急センターの機能を強化

新館の救急センターでは、高度な医療を必要とする傷病者に迅速に対応します。

また、小児・周産期センターを強化するとともに、新たに手術室を整備しました。

救急センターは新館の1階にあります。救急車が3台まで入れる屋根付きのエントランスや、救急車から降ろしたストレッチャーを7台まで収容できる処置室を備えました。重症患者を蘇生させる蘇生室を3室設置し、そのうち2室は間仕切りを外して、高度な処置ができるように広くすることもできます。蘇生室の隣には、CT(コンピューター断層撮影)室とエックス線室があります。

処置室を中心に、蘇生室やCT室、診察室を配置し、迅速な対応ができるようになりました。

増える救急搬送

市民病院への救急搬送件数は年々増えており、平成27年度は年間7027件を受け入れました。

救急センターは「ひらつかER」として、救急専任医が担当。救急専任医は4月に1人増えて、5人体制になりました。内科や外科の医師が症例に応じて、診察する病院が多い中、救急専任医を5人配置しているのは、大きな安心につながります。

また医師が現場に行く、救急ワークステーションも積極的に進めています。重大事故が起こると、市民病院に待機している救急車に、消防署の救急隊員3人と医師・看護師2人の計5人が乗り、現場で処置を始めます。医師が1分1秒でも早く治療を始めることで、大切な命を守るための取り組みです。

安心な出産・子育て

新館の5階は、分娩(ぶんべん)室・陣痛室・NICU(新生児集中治療室)・GCU(継続保育室)などを設け、小児・周産期センターとしました。早産児や低体重児の対応には、NICU3床に加え、GCU8床で対応します。

5階の産科と小児科には、病棟として20床ずつあり、医師も同じフロアに当直しています。西側の病室からは、晴れた日には富士山や丹沢山系、湘南平などが見渡せます。

医師不足などで、産科や小児科を縮小したり、廃止したりする病院がある中、新館では産科と小児科の機能を向上させました。新館の完成と医師の連携により、平塚で安心して子どもを産み、育てることのできる環境をつくっていきます。

手術室は8室に

症例に合わせ、手術室は現在の7室から1室増えます。脳神経外科や心臓血管外科、整形外科などの手術に使う清浄度が極めて高い手術室を3室。専用の設備があり、腹腔(ふくくう)鏡手術に適した部屋が2室。さまざまな手術ができる手術室が3室あります。

迅速な対応ができるよう、救急センターやICU(集中治療室)、分娩室との連携を踏まえた配置としました。

環境にやさしく

センターアトリウム上部のガラス窓からは、自然光を取り入れる一方、春や秋には自然換気による外気冷房、夏には夜間の涼しい外気を取り込み、空調の利用を控えます。館内の窓ガラスには、Low−Eガラス(遮熱低放射複層ガラス)を採用し、夏の日射熱を遮り、冬の断熱性能を高めます。

屋上に太陽光発電パネルを設置するほか、屋上に降った雨水をため、トイレの洗浄水に活用します。

救急車の出入り口には屋根があり、搬送された患者を強い雨や風から守ります

達上ケ丘公園側から見た、平成30年度の全体完成時のイメージイラスト

↙な病院機能を72時間維持できる燃料を備蓄しています。

屋上にはヘリコプター離着陸場があり、患者の搬送ができるようになりました。ヘリコプター離着陸場からは、救急センターや手術室に近接するエレベーターを使い、すぐに治療を始められます。また1階の待合周りなどは、災害時に治療の優先順位を決めるトリアージを想定し、広いスペースを設けています。

募集

応募方法は下段

行政改革推進委員

行政改革の考え方や計画の進め方などを審議します。

任期は7月1日から3年間。次の条件を全て満たす方2人（選考）①市内に1年以上在住②7月1日現在、高校生を除く18～75歳③平日に年数回開く会議に出席できる④市のほかの付属機関の委員などではない、など。

募 本館4階の**企画政策課☎21―8797**や市ウェブなどにある申込書を、本人が直接、6月6日（月）までの平日、午前8時30分～午後5時に、同課へ。

教育委員会の嘱託員

幼稚園教諭1人（選考）。採用は7月1日以降。雇用期間は1年度以内。5月28日（土）に試験をします。

募 豊原分庁舎1号館2階の**教育総務課☎35―8113**や市ウェブなどにある受験申込書を、本人が直接、5月6日（金）～23日（月）の平日、午前8時30分～午後5時に、同課へ。

市営住宅の入居者

入居予定日は9月1日（木）。抽選。次の条件を全て満たす方①20歳以上または既婚②夫婦や親子主体の家族③市内に1年以上在住④収入が基準以内⑤住宅困窮理由が市の条件に合う⑥市税などの滞納がない⑦申込者または同居しようとする親族が暴力団員ではない。単身者は②を除きます。

次の世帯は優遇します ⓐ母子・父子 ⓑ老人 ⓒ障がい者 ⓓ原子爆弾被ばく者。

募 5月13日（金）～27日（金）に本館1階案内窓口や公民館などで配る申込書を、郵送で、27日までに、〒254―0042明石町7―10**東急コミュニティー平塚市営住宅サービスセンター☎74―4005**へ。

美術館　鑑賞ボランティア

子ども向けの鑑賞ツアーをサポートしませんか。

次の条件を全て満たす方25人（選考）①20歳以上②メールができ、パソコンからインターネットに接続できる③7月2日（土）または3日（日）、午前10時～午後0時30分に開く説明会と面談会に参加できる④9月3日（土）・10日（土）、午前9時45分～午後4時45分に開く研修に両日とも参加できる、など。

体験会　5月21日（土）、6月3日（金）、午後2時～3時。美術館。

募 **必要事項**・性別・年齢・ファクス番号・メールアドレス・職業・活動可能な曜日と時間・説明会と面談会の参加日・「応募動機と自己PR、ボランティア参加への期待と抱負」がテーマの800字程度の作文を、郵送・ファクスで、6月19日（日）までに、〒254―0073西八幡1―3―3**美術館☎35―2111**FAX**35―2741**へ。

子どもたちと美術作品を見て、感想を話し合います

布ぞうり作り教室

不要な布を再利用して作ります（左写真）。

5月20日（金）午前9時～正午。リサイクルプラザ（四之宮7―3―5）。16人（抽選）。布・はさみ・物差し・ピンセットなど。

募 電話で、5月13日（金）までに、**リサイクルプラザ☎51―5301**へ。

若者の就労相談会

未就労の若者を対象に就労相談会を開きます。

6月1日・15日、7月6日・20日、8月3日・17日の水曜日、午前10時～午後4時。勤労会館。市内・近隣市町村在住で、学校などに在籍していない15～39歳の方、各5人（先着順）。

募 電話で、**県西部地域若者サポートステーション☎046―32―4115**へ。

創業塾2016

経験豊富な講師が創業のポイントを指導します。

5月28日～6月25日の土曜日、全5回、午前9時30分～午後4時30分。平塚商工会議所。創業を考えている方40人（先着順）。4000円。

ブラッシュアップセミナー　創業塾を受講した方は、個人指導型のセミナーが受けられます。7月23日、8月27日の土曜日。

募 公民館などにある申込書を、郵送・ファクスまたは直接、〒254―0812松風町2―10**平塚商工会議所☎22―2514**FAX**24―0079**へ。

子ども美術教室

七宝（しっぽう）焼きやオリジナルの万華鏡を作ります。

6月4日～25日の土曜日、全4回、午後1時30分～3時30分。青少年会館。市内在住の小学校3～6年生20人、

市民の安全を守る消防職員になりませんか

数人（選考）。平成29年4月1日採用予定。平成3年4月2日～平成8年4月1日生まれで、いずれかの条件を満たす方①大学を卒業（平成29年3月卒業見込みを含む）②大学卒業と同程度の学力がある③救急救命士の資格（平成29年3月資格取得見込みを含む）がある。ほかに視覚・聴覚・居住地などの条件があります。

詳しくは、消防庁舎2階の消防総務課にある募集案内や市消防本部ウェブなどをご覧ください。

募 **消防総務課☎21-9725**や各消防出張所などにある受験申込書を、本人が直接、平成28年5月20日（金）～22日（日）、午前9時～午後5時に、消防庁舎2階の屋内訓練室へ。

選挙事務のお手伝いをしよう

①若年層の期日前投票立会人

期日前投票の立会人になって、政治や選挙への関心を高めませんか。

市内在住で市選挙人名簿に登録されている18歳以上30歳未満の方。午前8時30分～午後8時。日額1万1,300円。

②臨時職員　投票日当日、投票所で投票用紙を渡す交付事務などをします。

市内在住・在学で高校生を除く18歳以上の方。午前6時30分～午後8時30分。勤務の前日に2時間程度の準備があります。時給960円。

募 本館5階の**選挙管理委員会事務局☎21-8795**や市ウェブにある登録用紙を、本人が直接、①6月3日（金）②30日（木）までに、同事務局へ。簡単な面談をします。

応募方法

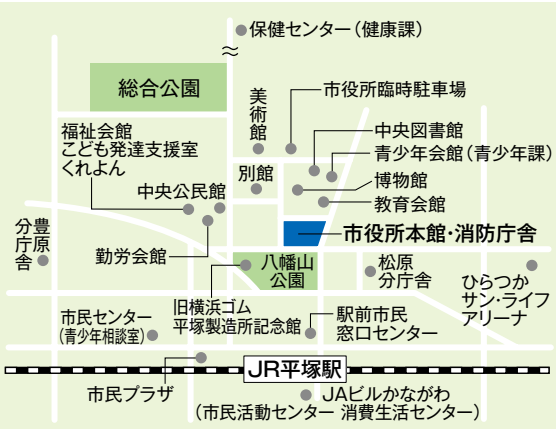
■募＝応募方法（応募が必要です）
問＝問い合わせ

■**必要事項**とある場合、**郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・電話番号**をご記入ください。

■市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所○○課で届きます。

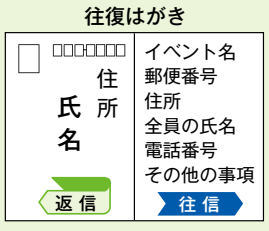
■募集開始日の記載がない場合、**5月9日（月）**午前8時30分から、受け付けます。

■メールの応募の場合メール**@以下にcity.hiratsuka.kanagawa.jp**を付けてください。

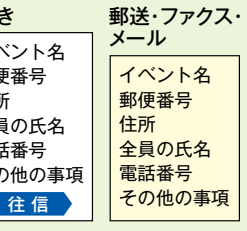


記入例

往復はがき



郵送・ファクス・メール



↙（抽選・初めての方を優先）。筆記用具・絵の具。1000円。

募 教室名・**必要事項**・学年・参加経験の有無を、はがき・ファクス・メールまたは直接、5月22日（日）までに、〒254−0041浅間町12−41**青少年課**☎32−7029FAX31−1441メール seishonen@へ。

住宅の耐震相談会

住宅の耐震化の不安や疑問に建築士が答える相談会を開きます。

5月14日、6月18日、7月30日の土曜日、午後1時30分～5時。市民活動センター。各15組（先着順）。

募 電話または直接、本館6階の**建築指導課**☎21−9732へ。

里山で田植え体験

6月4日（土）午前10時～午後2時。荒天の場合は5日（日）に延期。里山体験フィールド（土屋1076番地付近）集合。市内在住・在勤・在学の方60人（抽選）。弁当・飲み物・おしぼり・雨具・帽子・軍手・タオル・着替えなど。作業のできる服装でお越しください。

募 代表者の**必要事項**と参加者全員の氏名・生年月日を、はがき・ファクス・メールで、5月25日（水）までに、**環境政策課**☎21−9762FAX21−9603メール kankyo-s-event@へ。

ガイドと巡る文化資源

「繁栄の湊（みなと）　須賀を歩く」コースです。自転車・オートバイでは同行できません。

5月22日（日）午前9時30分～午後0時30分。約4・2キロメートル。荒天中止。平塚駅南口噴水・人魚像前に集合し、港稲荷（みなといなり）神社（千石河岸64）で解散。300円、中学生以下は無料です。

募 コース名・全員の**必要事項**を、はがき・ファクス・メールで、5月15日（日）までに、**社会教育課**☎35−8124FAX34−5522メール k-shakai@へ。

健康と福祉

応募方法は4面

中央公民館　市民大学講座

「障がいをパワーに変えて福祉事業所に学ぶ　楽しい居場所の創り方」がテーマの連続講座です。

5月27日～7月15日の金曜日、全5回、午後1時30分～3時。中央公民館。高校生を除く18歳以上の方40人（抽選、市内在住・初めての方を優先）。300円。希望回だけの参加もできます。

募 講座名・**必要事項**（希望回だけ参加の方は希望回も）・年齢を、はがき（1人1枚）または直接、5月12日（木）までに、〒254−0047追分1−20**中央公民館**☎34−2111へ。

日赤健康生活支援員の養成講習会

健やかな老年期を過ごすための知識や技術を学びます。検定試験があります。

6月11日（土）午前9時～午後4時30分・12日（日）午前9時30分～午後5時。勤労会館。中学生を除く15歳以上の方20人（抽選）。900円。

募 **必要事項**・生年月日・開催日・講習会名を、はがきで、5月20日（金）までに、**福祉総務課**☎21−9862へ。

弱視レンズなどの展示会

見えにくさで日常生活に不便を感じている方のための弱視レンズや遮光眼鏡、拡大読書器などの視覚補助具を展示します。

5月25日（水）午後2時～4時30分。平塚盲学校（追分10−1）。

問 **平塚盲学校**☎31−1341

プールで健康づくり教室

①6月7日～7月26日の火曜日②6月9日～7月28日の木曜日、各全8回、午前9時～11時（初回は8時40分から）。南部福祉会館（袖ケ浜20−1）。市内在住で60歳以上の方、各25人（選考、初心者・過去に参加した回数が少ない方を優先）。1回100円。水着・水泳帽・タオル。

水中歩行で健康を維持しましょう

募 電話または直接、5月9日（月）・10日（火）、午前8時30分～午後5時に、**南部福祉会館**☎21−3370へ。

傾聴ボランティア講座

一般公開講座のみか全3回の受講か選べます。先着順。

一般公開講座　6月4日（土）午後1時30分～4時30分。勤労会館。50人。

講義と演習　6月11日・18日の土曜日、全2回、午後1時30分～3時30分。福祉会館。30人。500円。

募 電話または直接、5月9日（月）午前9時から、**福祉会館**☎33−0007へ。

糖尿病予防教室

6月23日・30日、7月28日の木曜日、全3回、午後1時30分～3時40分。保健センター。市内在住・在勤で医師から運動制限を受けていない、糖尿病の薬を服用していない方25人（選考）。飲み物・タオル・室内用運動靴。動きやすい服装でお越しください。

募 電話で、6月9日（木）までに、**健康課**☎55−2111へ。

健康予防教室

専門医の話を聞いて、健康な体づくりをしませんか。運動体験もあります。

午後1時30分～3時。本館7階710会議室。市内在住・在勤で65歳以上の方（②は家族も参加できます）、各40人（先着順）。筆記用具・飲み物。動きやすい服装でお越しください。

①腰痛・膝痛（しっつう）　5月26日（木）。

②認知症　6月9日（木）。

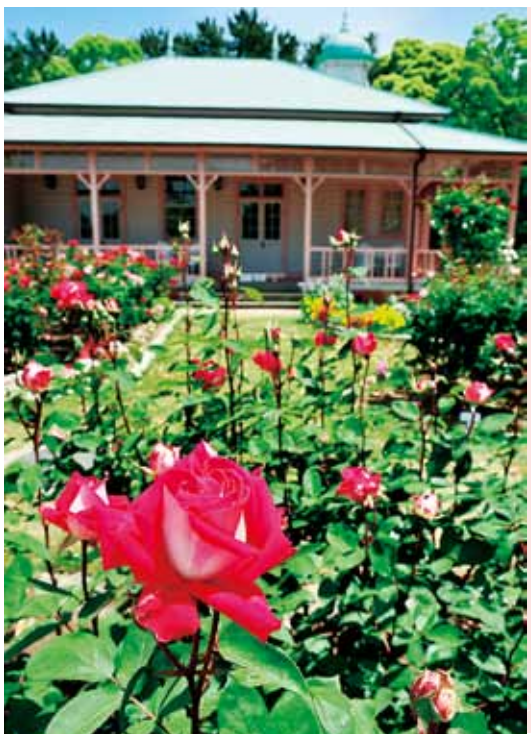
募 電話で、**高齢福祉課**☎21−9621へ。

不登校・ひきこもり親子の改善・自立支援

親や支援者に求められる対応を元当事者や相談員が話します。参加者の悩みに答える質疑応答や、外出を促すゲームなどをします。当事者親子が集まり、意見交換もできます。

5月21日（土）午前10時～午後5時。市民センター。不登校・ひきこもりの当事者と保護者・支援者ら8人（先着順）。

募 電話で、**青少年相談室**☎34−7311へ。



八幡山の洋館で楽しもう

春のバラフェスタ

バラカフェも5月28日（土）・29日（日）、午前10時～午後4時に開きます。旧横浜ゴム平塚製造所記念館。先着順。

フィオーレ　フルートアンサンブルコンサート　28日午後2時30分開場。60人。3,000円。

バラのお話　29日午前10時～正午。30人。500円。

バラのアレンジメント作り　29日午後1時30分～2時30分。15人。500円。

募 **必要事項**を、電話・ファクスまたは直接、**旧横浜ゴム平塚製造所記念館**☎FAX35−7114へ。

遊館日　フルートとのひととき

フルートのコンサートを開きます。

5月18日（水）午後0時30分開場。旧横浜ゴム平塚製造所記念館。50人（当日先着順）。

問 **旧横浜ゴム平塚製造所記念館**☎35−7114

湘南ひらつか七夕まつりで挙式をしませんか

七夕ウエディングでは、メイン会場の湘南スターモールで、多くの観客から祝福を受けながらパレードします。

7月10日（日）、雨天決行。10組（抽選）。7万円。費用には人前式の挙式・ドレスとタキシードのレンタル・新婦の美容メーク一式・七夕結婚証明書・記念写真など総額40万円程の商品が含まれています。

詳しい内容はお問い合わせください。

募 **必要事項**・生年月日・七夕ウエディングへの思い・2人のプロフィル写真を、郵送で、6月1日（水）までに、〒254−0025榎木町9−41**ホテルサンライフガーデン七夕ウエディング応募係**☎21−7111へ。

心に残る思い出をつくりませんか

お知らせ

線引き見直し変更案の縦覧

県では市街化区域と市街化調整区域との区分など、市では用途地域などの線引き見直しに関する都市計画の変更案をまとめました。

5月13日(金)～27日(金)の平日に、県庁(横浜市中区日本大通1)新庁舎12階の都市計画課・市役所本館6階のまちづくり政策課で縦覧と意見書を提出できます(県庁は県決定案件のみ)。

問 **県都市計画課**☎045―210―6175・**まちづくり政策課**☎21―8781

ひらつか音楽のおくりもの

クラシックやジャズなどの団体が演奏します。

5月21日(土)・22日(日)、午前10時～午後6時。旧横浜ゴム平塚製造所記念館。60人(当日先着順)。

問 **社会教育課**☎35―8124

青少年会館の利用

団体登録をすると、集会室・音楽室・体育館・柔道場・美術室・和室などを無料で利用できます。

市内在住・在勤・在学の方で構成した団体(青少年団体を優先)。開館日時は火曜日～日曜日、午前9時～午後9時。

登録方法など、詳しくはお問い合わせください。

問 **青少年課**☎32―7029

ひらつかビジョン

市政の動きや市民活動などを東海大学生がリポートする番組です。5・6月は「平成28年度・平塚市の取り組み」をテーマに紹介します(左写真)。

SCN湘南チャンネル。毎週土曜日、午後7時30分～7時45分。毎週日曜日、午後1時45分～2時。YouTubeでも配信します。

問 **秘書広報課**☎21―8761

湘南ひらつかふれあいマーケット　朝市

地元産の魚や野菜、名産品などを販売します。ダンベル体操もします。

5月22日(日)午前7時～8時。小雨決行。総合公園南駐車場。

問 **産業振興課**☎21―9758・当日の午前6時～8時30分は開催本部☎090―3215―0106へ。

城山ダムの洪水対応演習

5月27日(金)午前10時～午後3時30分に、相模川周辺の警報所からスピーカー放送やサイレンを流します。ダムゲートからの放流はありません。荒天中止。

問 **城山ダム管理事務所**☎042―782―2831

自転車のルールを守ろう

5月は自転車マナーアップ強化月間です。交通安全のチラシ・啓発品の配布や自転車の無料点検をします。

5月11日(水)午後4時～5時。ヤオコー平塚宮松町店(宮松町9―7)駐輪場前。雨天中止。

問 **交通政策課**☎21―9840

譲ります・譲ってください

不用品の登録やあっせんを随時、電話などで受け付けています。詳しくは市ウェブで確認できます。

譲ります　五月人形・ベビーベッド・トースターなど。

譲ってください　ダイニングセット・卓上ミシンなど。

問 **リサイクルプラザ**☎51―5301

相模川クリーンキャンペーン

河口付近で海に流れたごみや人工漂着物を拾います。

5月15日(日)午前9時～11時。雨天中止。湘南大橋下流茅ケ崎側付近に集合。

問 **県湘南地域県政総合センター環境保全課**☎22―2711・当日は峯谷(みねや)☎090―9340―6453

実施協働事業の報告会

市民活動団体と市が協働で取り組んだ事業の内容や成果などを発表します。

5月7日(土)午後2時～4時。市民活動センター。

行政提案型協働事業　①外国籍市民支援放送事業②食品の放射性物質簡易検査③感覚統合療法普及事業。

市民提案型協働事業　①平塚市立小・中学校運動場、体育館個人利用促進事業②市内スポーツ情報ポータルサイトの構築・運営事業。

問 **協働推進課**☎21―7534

おもしろリサイクルフリーマーケット

ごみの減量化・資源化への意識を高めるため、家庭で不要になった衣類・日用雑貨品や、牛乳パックなどで作られたトイレットペーパーなどを販売します。

5月28日(土)午前9時～午後2時。総合公園中央大池付近。当日午前5時に発表する県東部の降水確率が50パーセント以上の場合は中止。

問 **リサイクルプラザ**☎51―5301

まだ使える品物を有効活用しませんか

平塚競輪 新イメージキャラクター 決定

平成28年度のイメージキャラクターは、タレントの石川恋(れん)さんに決定しました。

開設66周年記念「湘南ダービー」
5月12日(木)～15日(日)。平塚競輪場(久領堤5-1)。

石川恋スペシャルトークショー
最終日の表彰式では、プレゼンターもします。15日午後2時から。場内ログステージ。

問 **平塚競輪場**☎21-3935

石川恋さんが競輪場を華やかに彩ります

スポーツ

応募方法は4面

ひらつかサン・ライファリーナを無料開放

5月10日(火)午前9時～午後5時。卓球10台・バドミントン2面(当日先着順)。運動用具。

詳しくは馬入ふれあい公園ウェブをご覧ください。

問 **馬入ふれあい公園管理事務所**☎25―0011

スポーツナビの団体登録

登録をすると、団体専用ページでイベントの紹介などができます。

市内で活動するスポーツ団体100団体。

募 ひらつかスポーツナビウェブなどにある利用申請書に必要書類を添えて、郵送・ファクスまたは直接、9月30日(金)までに、〒254―0074大原1―1バッティングパレス相石スタジアムひらつか内のスポーツ課☎31―3060 FAX31―9640へ。

横浜DeNAベイスターズ イースタン・リーグ

読売ジャイアンツ戦。

5月24日(火)午後6時試合開始。バッティングパレス相石スタジアムひらつか。チケットは当日券のみで、試合開始2時間前から同スタジアムで販売します。大人1000円、小・中学生300円。市内の小学生はドリームパスポートを使って無料で観戦

集まろう！総合公園

ふれあい動物園

公園南側にある、からくり時計が目印の施設です。シマリスやリスザルなどの小型動物からヒツジやポニーなどの大型動物まで、さまざまな動物がいます。

ポニー乗馬コーナーとふれあいコーナーがお薦めの場所です。ポニーは小学生以下の方が1回100円で乗馬でき、ふれあいコーナーは無料で動物たちに触れることができます。普段、触れる機会がない動物たちのぬくもりを感じてください。また、ふれあいコーナーでは生き物へのエサやりが楽しめます。エサは園内でも販売していますが、キャベツなどの野菜を持参して食べさせることもできます。

これから夏に向けて、ますます活発になる動物たちに会いに来ませんか。

総合公園管理事務所☎35-2233

平塚市役所 〒254−8686 平塚市浅間町9−1 ☎0463−23−1111 FAX0463−23−9467

↙戦できます。

問 総合公園管理事務所☎35−2233

スポーツ教室

健康増進とスポーツの推進のため、まちづくり財団はスポーツ教室を開いています。

会場は①が総合公園テニスコート②〜⑥がトッケイセキュリティ平塚総合体育館⑦〜⑨がひらつかサン・ライフアリーナ。抽選。

①テニススクール 6月29日〜9月29日の水・木・金曜日、全11回。各15人。デー(A・B)1万6450円、ジュニア(J)1万3370円、ナイター(N)1万9540円。J1は小学校2〜4年生、J2は小学校5・6年生と中学生。

②はつらつ水中体操 6月1日〜7月13日の水曜日、全6回、コース1は午前10時15分〜11時、コース2は11時15分〜正午。各60人。2570円。

③真向法体操 6月25日〜9月3日の土曜日、全9回、午前9時20分〜10時50分。50人。5140円。

④水泳 6月17日〜7月15日の火・金曜日、全8回、午後6時30分〜8時。40人。5140円。

⑤アクアビクス 6月9日〜7月14日の木曜日、全6回、午前10時30分〜11時30分。45人。4110円。

⑥フィットネス 6月30日〜9月29日の火・木曜日、全16回、コース1は午前9時25分〜10時55分、コース2は11時5分〜午後0時35分。初めての方は60歳まで、各250人。4620円。

⑦親子でダンス 5月21日(土)午前9時45分〜10時45分。小学生以下の子どもと保護者25組。500円。

⑧リンパウオーキング 6月23日〜11月10日の木曜日、全7回、午前9時15分〜10時45分。50人。3080円。

⑨産後シェイプアップ体操 6月15日〜7月6日の水曜日、全3回、午後1時30分〜2時30分。市内在住で出産して1年以内の母親と首がすわっている乳児25組。800円。

募 教室名(コース名)・必要事項・年齢(⑦⑨は子どもの氏名・年齢も)を、はがきで、5月17日(火)までに、〒254−0074大原1−1まちづくり財団スポーツ事業課☎35−0102へ。同財団ウェブからも応募できます。

ボウリング教室

プロボウラーが初心者から経験者までレベルに合わせて指導します。

5月18日〜6月22日の水曜日、5月19日〜6月23日の木曜日、各全6回、午前10時30分〜午後0時30分。神奈中平塚ボウル。各20人(先着順)。6480円。

募 電話または直接、宝町10−4神奈中平塚ボウル☎23−3786へ。

市総体バウンドテニス大会

テニスと似たルールで狭い場所でも手軽に楽しめます。

6月26日(日)午前8時50分〜午後4時。トッケイセキュリティ平塚総合体育館。市内在住の高校生以上で構成した各地区単位のチーム。

チームの編成など、詳しくはお問い合わせください。

募 市ウェブなどにある申込書を、郵送・ファクス・メールまたは直接、5月26日(木)午後5時までに、〒254−0074大原1−1バッティングパレス相石スタジアムひらつか内のスポーツ課☎31−3060FAX31−9640✉sports@へ。

手軽にできる健康体操です

コース	時間	水・木・金曜日
A	午前9時20分〜10時50分	初心・初級
		初中級
B	午前11時〜午後0時30分	初中級
J1	午後5時5分〜6時5分	ジュニア1
J2	午後6時10分〜7時10分	ジュニア2
N	午後7時20分〜8時50分	初心・初級

みんなの力

第66回湘南ひらつか七夕まつり 織り姫の皆さん

七夕まつりを盛り上げます

7月8日(金)〜10日(日)に開く「湘南ひらつか七夕まつり」をはじめ、さまざまな市の公式行事に参加する「湘南ひらつか織り姫」。50人の応募者の中から選ばれたのは写真左から、村田百佳(ももか)さん、露木美穂さん、小嶋栞(しおり)さんの3人です。

村田さんは「平塚の海が大好きで、小さいころから織り姫に憧れていました。全力で織り姫を務めていきたいです」。露木さんは「人と接することが大好きで応募しました。市外在住の視点を生かして、平塚市の魅力をたくさんの人に届けたいです」。小嶋さんは「元気いっぱいに、大好きな平塚と湘南ベルマーレを盛り上げていきたいです」と意気込みを笑顔で話してくれました。

首都大学野球 春季リーグ入れ替え戦

1部リーグの残留か昇格かを決める大事な試合です。

バッティングパレス相石スタジアムひらつか。チケットは当日券のみで、試合開始1時間前から同スタジアムで販売。大人1,000円、高校生・大学生500円。中学生以下は無料。

5月28日(土)・29日(日)、午後1時試合開始。1部リーグ6位―2部リーグ1位。

問 総合公園管理事務所☎35−2233

プロ野球とは一味違うエキサイティングな試合が楽しめます

市民相談

市民相談室
市民情報・相談課☎21-8764

◇**一般市民** 月〜金曜日、午前8時30分〜正午・午後1時〜5時

◇**一般法律**(予約制) 水・木曜日、午後1時〜4時

◇**税務**(予約制) 5月27日(金)午後1時〜4時

◇**登記・供託**(予約制) 5月13日(金)午後1時〜4時

◇**多重債務**(予約制) 5月10日(火)午後1時〜4時

◇**年金・社会保険・労災**(予約制) 5月10日(火)午後1時〜4時

◇**不動産**(予約制) 5月20日(金)、6月3日(金)、午後1時〜4時

◇**分譲マンション管理**(予約制) 5月23日(月)午後1時〜4時

◇**住宅(新・改築)** 5月17日(火)午後1時〜4時

◇**外国籍** スペイン語:火曜日/ポルトガル語:水曜日/午前9時〜正午・午後1時〜4時

こどもの総合相談
こども家庭課☎21-9843

◇**こども総合相談** 月〜金曜日、午前8時30分〜午後5時

◇**母子・父子相談** 月〜金曜日、午前10時15分〜午後5時

保健福祉総合相談
福祉総務課☎21-8779

◇**来所・電話** 月〜金曜日、午前8時30分〜午後5時

くらしサポート相談
くらしサポート相談☎21-8813

◇**来所・電話** 月〜金曜日、午前8時30分〜午後5時

障がいがある方の相談
障がい福祉課☎21-8774

◇**手話案内**FAX21-1213 月〜金曜日、午前9時〜午後3時45分

◇**精神保健福祉相談**(予約制) 月〜金曜日、午前8時30分〜午後5時

ヘルスアップ相談
保健センター☎55-2111

◇**来所**(予約制) 5月13日(金)・25日(水)、午後1時〜3時

成年後見利用支援センター
栗原ホーム☎35-6175

◇**来所・電話** 月〜金曜日、午前9時〜正午・午後1時〜5時

65歳からの健康相談
高齢福祉課☎21-9621

◇**来所**(予約制) 月〜金曜日、午前9時30分〜正午・午後1時30分〜5時

ビジネス相談
産業振興課☎21-9758

◇**発明・考案・特許**(予約制) 5月16日(月)午後1時〜4時

◇**就労支援**(予約制・先着4人・1人50分) 5月11日(水)・25日(水)、午後1時〜4時50分

人権相談
人権・男女共同参画課☎21-9861

◇**来所** 5月17日(火)、午後1時〜3時

女性のための相談
人権・男女共同参画課☎21-9611(相談専用)

◇**来所・電話** 月〜金曜日、午前9時30分〜午後4時

社会福祉協議会
福祉会館☎33-3100

◇**法律**(予約制・先着6人) 5月10日(火)・6月14日(火)、午後1時〜4時

消費生活センター
JAビルかながわ☎21-7530

◇**来所・電話** 月〜金曜日、午前9時30分〜午後4時

子育て支援センター
豊田分庁舎☎FAX34-9076

◇**未就学児対象の子育て相談・情報提供** 月〜金曜日、午前9時30分〜午後4時

青少年相談室
市民センター☎34-7311

◇**青少年相談** 月〜土曜日、午前10時〜午後6時30分

◇**ヤングテレホン相談**(青少年専用) ☎33-7830 月〜土曜日、午前10時〜午後6時30分

◇**ヤングメール相談**(青少年専用) ✉y-soudan@。返信に数日かかることがあります。

子ども教育相談センター
崇善小学校北側☎36-6013

◇**来所**(予約制) 月〜金曜日、午前10時〜午後5時

◇**電話** 月〜金曜日、午前9時〜午後5時

こども発達支援担当くれよん
福祉事業センター☎32-2738FAX31-1114

◇**こどもの発達相談**(来所・予約制) 月〜金曜日、午前8時30分〜午後5時

ヒラツカルチャー

美術館

〒254-0073西八幡1-3-3
☎35-2111 FAX35-2741
休9・16・23・30日

■**華麗なるガラス工芸の世界**　6月19日(日)まで。一般800円、高校生・大学生500円。**ギャラリートーク**　5月14日(土)午後2時～2時40分。観覧券が必要です。

■**市民アートギャラリー**　5月10日(火)～15日(日)金田絵画サークル展、湘南画游(がゆう)展。17日(火)～22日(日)想展。25日(水)～29日(日)世界の色・心の色展。26日(木)～29日しゅうグループ展　それぞれの詩(うた)。31日(火)～6月5日(日)湘南作家展。

■**デッサン教室**　6月4日(土)午前10時～午後4時。18歳以上の方16人(抽選)。500円。

募　講座名・実施日時・参加者全員の**必要事項**・年齢・ファクス番号を、はがき・ファクス・メールで、5月19日(木)までに、美術館メールart-muse@へ。メールは件名を「ワークショップ応募」に。

博物館

〒254-0041浅間町12-41
☎33-5111 FAX31-3949
休9・16・23・30・31日

■**春期特別展　ひらつかの家康伝説　由緒と地域**　5月8日(日)まで。特別展示室。**展示解説**　5月7日(土)午後1時～1時55分。特別展示室。

■**市指定重要文化財展**　5月8日(日)まで。情報コーナー。

■**相模川流域ジオツアー入門**　田村～四之宮を歩き、地形や地質を学びます。5月28日(土)午前9時～午後5時。20人(抽選)。

募　行事名・**必要事項**・年齢を、往復はがきで、5月18日(水)までに、**博物館**へ。

■**プラネタリウム投影**　70人(当日先着順)。200円。18歳未満と65歳以上の方は無料です。

☆**すだれ越しに見た宇宙**　すだれの原理で、宇宙から届くエックス線が調べられました。6月5日までの土・日曜日、午前11時と午後2時。5月7日は休演、14日～6月4日の土曜日、午前11時の回を除きます。

☆**親子ほしぞらタイム**　幼児向け番組を投影します。5月14日～7月9日の土曜日、午前11時。小学生以下の子どもと一緒の父母は無料。

☆**星空と音楽の夕べ**　5月15日(日)午後4時。

■**ポスト特別展　ひらつかの家康伝説**　春期特別展の内容を厳選して展示します。5月14日(土)から。情報コーナー。

■**ろばたばなし**　5月15日(日)午後1時20分と3時。相模の家。

■**新着資料展**　寄贈品コーナー。**民俗**　5月8日(日)まで。**歴史・地質・天文**　12日(木)～6月5日(日)。

■**天文学入門講座　太陽系と惑星　②水星・金星と惑星の運行**　5月21日(土)午後3時30分～5時。講堂。50人(当日先着順)。

■**星を見る会**　5月31日に中接近する火星や木星などを観察します。5月27日(金)午後7時～8時30分。科学教室・屋上。雨天曇天中止。

アーティストin湘南Ⅰ

萬鉄五郎(よろず)×岸田劉生(りゅうせい)
その仲間たち

6月12日(日)まで。一般400円、高校生・大学生200円。**ギャラリートーク**　5月14日(土)午前11時～11時30分。観覧券が必要です。

問　美術館☎35-2111

岸田劉生《童女図(麗子立像)》1923年　県立近代美術館蔵

まちづくり財団

〒254-0045見附町15-1(市民センター内の文化事業課)
☎32-2237 FAX32-2240

■**湘南ひらつかジャズフェスティバル**　5月15日(日)午後2時30分開場。中央公民館。

■**みんなで歌おう！　ディズニー&世界の名曲を**　練習をして、8月27日(土)に中央公民館で開くサマーコンサートで、プロの音楽家と共演しませんか。6月5日(日)～8月26日(金)、全10回、午前9時30分～正午。市民センター。先着順。5歳～高校生30人、一般20人。2000円。

募　電話で、5月10日(火)午前10時から、**文化事業課☎32-2237**へ。

中央図書館

〒254-0041浅間町12-41
☎31-0415 FAX31-9984
休9・16・23・30・31日

■**ブックスタート**　市内在住の1歳未満の子どもと保護者。午前10時～11時30分。①5月11日(水)北図書館(田村3―12―5)②21日(土)中央図書館③6月8日(水)金田公民館(入野108―1)④19日(日)中央図書館⑤22日(水)西図書館(山下760―3)。

募　電話または図書館ウェブで、**中央図書館**へ。

■**中央図書館　映画会**　日曜日、午後2時。3階ホール。5月8日(子ども映画会)ポパイ(アニメ)。15日(一般映画会)アフリカの女王(実写)。22日(子ども映画会)ぐるんぱのようちえん(アニメ)。29日(広報映画会)ひらつかビジョン　平成28年度・平塚市の取り組み(実写)など。

博物館　こどもフェスタ　5月7日(土)

④⑩⑭雨天中止⑥雨天曇天中止。いずれも当日先着順⑤20人・200円⑦各回70人⑬各回15人・100円。

①**古代生活体験　火起こし**(右写真)　午前10時～正午②**縄ない体験**　午前10時～正午③**むかしのはかり体験**　午前10時～正午④**洗濯板でお洗濯**　午前10時～正午⑤**おいしく学ぶキッチン火山実験**　午前10時～正午(午前9時から受け付け)⑥**太陽黒点を見よう**　10時～正午⑦**プラネタリウム　こどもフェスタ・スペシャル**　午前10時・11時、午後1時・2時・3時・4時(午前9時15分から受け付け)⑧**おしえて！　博物館**　午前10時～午後3時⑨**博物館ぶたいうらたんけんツアー**　午前11時～11時30分、午後2時30分～3時⑩**むかしのアイロン体験**　1時～3時⑪**むかしのこども遊び**　1時～3時⑫**水ロケットを打ち上げよう**　1時～3時⑬**小さいけど偉大なプチ化石実物図鑑つくり**　1時・2時・3時(正午から受け付け)⑭**おはやしたいこ体験**　1時30分～2時30分⑮**民家で紙芝居**　3時～3時30分⑯**博士は君だ！　小学生クイズ大会**　3時30分～4時30分。

問　博物館☎33-5111

博物館モノ語り

学芸担当☎33-5111

プラネタリウム投影機

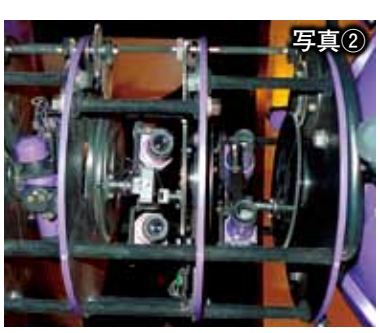
皆さんは「プラネタリウムを見に行く」という表現をよく使っていると思います。この場合、皆さんが頭の中に思い浮かべているのはプラネタリウムが映した「星空」ですよね。ですが本来プラネタリウムというのは、星を映し出す機械そのものです。市博物館のプラネタリウムは現在3代目。過去の機械の一部を3階に展示しています。それらを見比べると、プラネタリウムの歴史を知ることができます。

もともとプラネタリウム(Planetarium)は、夜空における惑星(Planet)の動きを再現するための機械でした。2代目のG1014には、惑星と地球の軌道を表す円盤を組み合わせた「惑星投影機」が投影機本体の両端に付いています。機械的に惑星の動きを再現するために非常によくできたシステムでした。しかし今では、コンピューターで計算して、惑星の動きを再現しているため、惑星投影機は離れた場所に置き、それを見ても惑星の運行の仕組みは分かりません。

星を映すための光源も変わり、2代目までは強力な電球が使われていましたが、電球は球が切れやすいという欠点がありました。プラネタリウムで星空を見ているときに突然、星が消えたら大変です。現在使っている3代目のパンドラはLED(発光ダイオード)を採用しています。LEDは寿命が長いことが売りの一つです。

ほかにもプラネタリウムには、当時の最新技術が注ぎ込まれています。投影を見に来たときは、今の機械だけではなく、展示している過去の機械にも注目してください。

写真①



写真②

2代目のG1014。写真①の赤丸部分が惑星投影機(写真②)です